



浅小HP
QRコード

あさなこ

令和3年9月10日（金）No.16

文責：校長 矢田部瑞穂

コロナ禍だからこそ磨こう！コミュニケーション力

コミュニケーションに 大事なことは？



withコロナの時代、人とのコミュニケーションがとりにくい状況が続く世の中になりました。けれども、「だからこそできるコミュニケーションがある」ということで、全校集会で「コミュニケーションゲーム」を行い、人と繋がるために大事なこと（言葉・仕草）を考えました。人と関わることが大好きな各学年の代表に、「地域で畑作業をしているおばあさんに会いました。どうする？」といった「こんな時どうする？」の13個の問いに言葉や仕草を駆使して答えてもらい、全校の子どもたちで何が大事かを考えました。挨拶はもちろん、その相手を思いやった「プラス1」を意識して、たくさんの人と繋がることができる大人に成長して欲しいと思います。

浅小プライド「挑戦」

上記のリード部分で説明したとおり、全校集会で「こんなときどうする？」に堂々と対応できた各学年の「コミュニケーションリーダー」に、集会を終え、人と繋がるときに大事なことは何かを聞いてみました。

1年 IS



「話しかけられたら必ず答えること」答えないと（相手が）がっかりするから。

2年 KK



「ありがとうを言うこと」ありがとうを言い合うと仲良くなれるから。

3年 TA



「積極的に話しかけること」話をすると誰とでもわかり合えるから。

4年 IS



「元気な挨拶から始める」誰にでも元気に挨拶すると相手が見える顔になる。

5年 HH



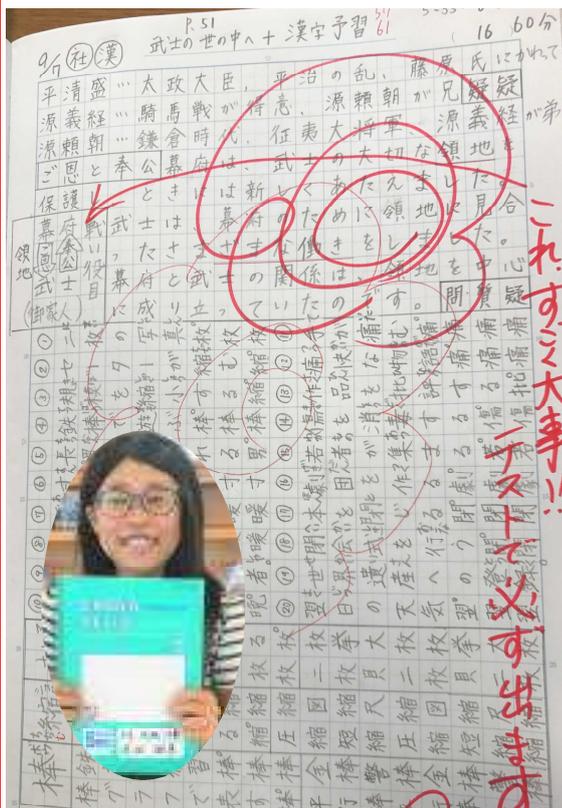
「平等に接すること」誰にでも同じように明るく接していると繋がる。

6年 IH



「相手の気持ちを大事にすること」相手を思っているという態度は、マスク越しでも伝わる。

小学生のうちに学習習慣を身に付けさせたい



能代南中学校の渡部校長先生と話しました。学んだことを自分の力にするためには、小学生のうちから家庭で学習習慣を確実に身に付けさせる必要があることを、改めて思いました。左はTYさん（6年生）のノートです。隙間がありません。歴史の学習をしていますが、その隙間に漢字の練習をしています。一マスも空欄がありません。他の6年生も、また1年生～5年生までの自学ノートも、昨年度から見ていますが、とてもレベルが上がったと感じます。

5月27日に実施した全国学習状況調査の結果が、先日届きました。秋田県は全国の中で今年度もトップクラスであったと報道されました。本校の6年生の結果についても、後日個別の結果表が配付されますが、国語・算数共に、全国平均を上回り、全県平均と同程度の結果でした。点数だけではなく、どこに課題があるのかを学校全体で分析し、授業改善等に生かしていきたいと思えます。

Yさんは、「佐々木大先生にノートの使い方を指導してもらって変わった。自分のノートを振り返るのが楽しくなり、自分の成長を誇らしく思う。」と話します。努力の継続は、確かな自分の自信に繋がることを感じました。小学生のうちに、家庭学習の習慣を確実に付けて卒業させたいと思えます。今後もご協力をお願いいたします。

おしらせ

① 19/16(木)17(金) 修学旅行に行ってきます！

今年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、行き先を秋田県内として、来週、6年生が修学旅行に出発します。

県内ではありますが、担任の佐々木大教諭と6年児童が計画した行程はとても魅力的です。

- 〔主な行き先〕 男鹿市：男鹿なまはげ館
 大仙市：花火工場見学と花火玉づくり体験・打ち上げ
 湯沢市：川連漆器伝統工芸館
 横手市：増田まんが美術館 等

6年生の心に残る旅行になるよう、感染対策に細心の注意を払って行って参ります。

※応援隊：ぽんぽこ薬局（本校学校薬剤師：武田博之様）のご厚意により、秋田テレビに修学旅行中の動向をお知らせするコマーシャル「能代市立浅内小学校修学旅行隊は・・・」が流れます。どうぞお楽しみに。

コマーシャル放映時刻：16日(金) 18:09～19:00の間に1回
 17日(金) 12:50～13:50の間に1回

②ヨルダンより感謝のメッセージが届く！

東京オリンピック・パラリンピックにおいて、能代市がホストタウンを務めたヨルダンの選手団からお礼のメッセージ（右）が届いたと、市の観光振興課の方が持ってきてくださいました。

※能代市のホームページ「能代市ホストタウン事業」を検索すると、ヨルダンからのメッセージはもちろん、浅内小学校の6年生の活動写真等も見ることができます。ぜひ、覗いてみてください。

